

産業廃棄物処理計画書

2022年4月1日

大分県知事

殿



〒871-0432
大分県中津市耶馬溪町大字金吉5196番地31

有限会社 おおいた黒豚牧場

代表取締役 高崎 文広

TEL・FAX 0979-56-3006

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	有限会社 おおいた黒豚牧場
事業場の所在地	中津市耶馬溪町大字金吉5196番地31
計画期間	2022年4月1日～2023年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	豚 1,600頭
③従業員数	8人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>糞 → コスト投</p> <p>敷料 → 再利用 → 不可 → コスト投</p> <p>尿 → 口過 → 汚泥 → 入</p> <p>動物の死体 → 口過 → 心気 → 放流</p> <p>搬出 → 熟成 → 販売</p> <p>→ 化成場</p>

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜糞尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	400 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化、敷料の再生。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜糞尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	400 t	t
	(今後実施する予定の取組) 同上		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（2021年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜糞尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	2,400 t	t
(これまでに実施した取組) インポストで水分処理。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜糞尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	2,400 t	t
(今後実施する予定の取組) 同上。			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（2021年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組) 同上	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（2021年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	家畜死体
	全処理委託量	2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	2 t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
	(これまでに実施した取組) 家畜死体は、化製場に委託	

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜死体	
	全処理委託量	2 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	2 t	t
	再生利用業者への 処理委託量		t
	認定熱回収業者への 処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t
(今後実施する予定の取組)			
同上			
※事務処理欄			

